

長産支第2176号の2

令和7年10月1日

長岡商工会議所

会 頭 大 原 興 人 様

長岡市長 磯田 達伸

長岡市政に対する要望について（回答）

日頃より、経済対策に御尽力いただくとともに、市政に対して多大なる御協力と御理解をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、貴商工会議所から御提出いただいた、令和7年9月3日付け要望書につきまして、別紙のとおり回答いたします。

東京一極集中が加速し、地方において人口減少・少子高齢化が大きな課題となっています。この状況の中、「選ばれるまち長岡」の実現に向け、医療・福祉・教育・子育て支援をさらに充実させ、長岡版イノベーションによる産業振興、企業誘致や産業団地の整備により、若者や女性の働く場の創出など、人の流れや企業の拠点分散の受け皿になることで、人と企業から選ばれるまちづくりを進めてまいります。

現在、市政運営の最上位計画に位置づける次期総合計画の策定とともに、第2期持続可能な行財政運営プランの策定を進めています。時代の変化に的確に対応した行財政のあり方も含め、引き続き産業界の皆さんともしっかりと議論を重ねてまいります。

担当：長岡市 商工部 産業支援課
長岡市大手通2-6 フェニクス大手イースト
長岡市役所大手通庁舎6階
電話 0258-39-2222 / FAX 0258-36-7385
E-Mail syougyo@city.nagaoka.lg.jp

回 答 書

1 観光誘客促進に向けた広域連携の推進

- ・観光誘客の促進による交流人口の増加を図るため、地域の風土に根付いた「食、酒、文化、歴史、伝統」といった豊かな観光資源を活かした長岡ならではの体験を磨き上げていくとともに、県をはじめ佐渡や湯沢など集客力のある周辺市町村と連携し、国内外に向けた観光の魅力発信に取り組んでまいります。特に、県で計画する「新潟県観光立県推進行動計画」や「佐渡・新潟エリアマスタープラン」に基づき、本市を県のブランドコンセプトである食文化を活かした周遊観光拠点の一つと捉え、広域プロモーションの展開を県に働きかけるなど、効果的な情報発信を進めてまいります。
- ・観光振興のかじ取り役となる新たな組織や推進体制の強化につきましては、現在、本市観光の現状や課題の調査・分析と併せ、長岡商工会議所をはじめ、宿泊施設、飲食店や交通事業者、商工業、農林水産、地域住民、行政など、幅広い分野の方々と連携を図り、地域一体となって戦略的な観光地域づくりを推進する体制を構築し、地域の誇りと愛着を醸成する観光振興と、地域の稼ぐ力を引き出すマーケティング戦略に取り組んでまいります。
- ・今年度から実施する市場調査や来訪者向けアンケート調査について、きめ細やかな分析と結果の提供を行い、地域資源を活用した体験コンテンツの造成とおもてなし強化による来訪者の満足度向上、受入れ体制強化や2次交通の整備検討に役立てるとともに、ターゲットを意識したコンテンツの磨き上げや情報発信に組み込み、旅行者の滞在時間の延長と観光消費額の拡大につなげてまいります。

2 人手不足の解消と若者の地元定着・多様な人材の活躍支援

- ・本年度、企業の奨学金返還支援に対する補助制度や首都圏からの地元就職に対する支援金制度を創設したところですが、今後も企業や若者のニーズを捉えながら制度の更なる充実を図り、若者のU I ターン促進施策を強化してまいります。
- ・若者が企業を知るための取り組みについては、機会を多く持てるよう、就職に向けた合同企業説明会をはじめ、ものづくりフェス、「マッチングハブ長岡」等の学生起業家と地元企業の協業に向けた支援の実施や、企業と学生が気軽に情報交換できる交流会の実施など、若者が市内企業に接し、その魅力を知り、就労に繋げるための機会を積極的に設けてまいります。
- ・また、若者の利用率が高いL I N E やInstagram等のSNS広告や動画を活用し、企業説明会などのイベント周知や市内企業の情報を効率的に発信するなど、ターゲットに届く情報発信を強化してまいります。
- ・多様な人材が働きやすい環境の整備につきましては、引き続き「ながおか働き方プラス応援プロジェクト」による勉強会とコンサルティングの実施や、「ながおかマッチボックス」によるギグワーカーの活用、完全テレワークで首都圏企業に勤めることが可能となる「長岡ワークモデル」を推進してまいります。
- ・令和7年度の新たな取り組みとしては、女性のためのテレワークセミナーを開催して女性の就労に繋がるサポートを行なうとともに、市内企業に向けたテレワーク促進セミナーの開催により企業内の働き方改革もあわせて進めてまいります。
- ・外国人材の受入については、J I C A やN A Z E と連携したインターンシップ事業の推進とともに、新たに開設した国際交流センター「地球広場」内の「外国人材受入サポートセンター」において、市内企業が外国人を受け入れる際の相談支援体制を強化しております。今後も、長岡商工会議所と連携を図りながら、企業の外国人材就労を支援し、多様な人材が長岡で活躍できる環境を整備してまいります。

3 中心市街地活性化と魅力あるまちづくり推進

- ・中越圏域の中心である長岡駅周辺の中心市街地では、これまでも時代の変化に応じ、まちに求められる機能や役割について再構築を重ねながら、まちづくりに取り組んでまいりました。アオーレ長岡やミライエ長岡などの公共機能のまちなか回帰により、かつての商業活動を中心としたまちは、ビジネス・市民協働・情報交換、交流、イノベーション創発の場へと生まれ変わりつつあります。
- ・現在、人づくりと産業振興を総がかりで支える地方創生の拠点として整備を進めている米百俵プレイス ミライエ長岡は、来年秋頃にグランドオープンを予定しております。整備中の東館については、貴所や市商工部をはじめとした産業支援機関が集まるメリットを活かし、地域経済の拠点かつ企業の拠り所となることを目指しており、各機関が緊密に連携する仕組みづくりに取り組むことで働く場としてのまちなかの価値が一層高まることが期待されます。
- ・東館の完成により中心市街地への公共機能の展開は一区切りを迎えますが、最近では民主体の再開発事業など機能更新の動きが見え、まちなかのオフィス需要も高まってきています。
- ・活力のあるまちを未来につなぐため、地域の経済界を代表する貴所との連携を一層強化し、民間事業者の主体的な取り組みによる健全な経済活動を促すことで、より一層まちの価値を高め、若者や女性など誰にとっても働きやすいまちなかの実現を目指し、経済活力の向上に協働して取り組んでいきたいと考えております。